

# 公益社団法人美濃市シルバー人材センター

## 平成31年度事業計画(案)

### 1. 基本方針

政府の経済動向によると、我が国の経済は緩やかな回復が続いており輸出はおおむね横ばいとなっているものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつあるとしています。

また、本年4月から施行される「働き方改革実行計画」では、高齢者の就業促進のポイントは、年齢に関わりなく公正な職務能力評価により働き続けられる「エイジレス社会」の実現で、これが、若者のやる気、そして企業全体の活力の増進にもつながるとし、人口減少、少子高齢化が進み労働力人口が減少している中で我が国の成長力を確保していくためにも、高齢者の健康づくりなどを進めつつ、シルバー人材センターやボランティアなど、高齢者のニーズに応じた多様な就労機会を提供するとあります。

このような状況の中で、シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した仕事を健康で就労意欲のある高年齢者に「臨時的かつ短期的または軽易な就業」を提供し、生きがいの充実や社会参加の促進を図り地域に密着した活動を支えると同時に地域社会への貢献を目指す重要な役割を担っています。

これからも、現役世代を支え、人手不足分野を解消するとともに、急増する高齢者の受け皿として、地域社会に根ざした就業の場を高齢者に提供するというセンター本来の使命を果たすため、公益社団法人としての組織運営と経営基盤の安定などを図るため、本年4月に策定した中期計画に基づいた施策を実行していきます。

### 2. 事業目標

上記の基本方針に基づき、平成31年度事業目標を次のとおり設定します。

○会員数	325人
○請負事業就業延人員	20,000人日
○請負事業契約金額	94,900千円
○請負事業就業率	80%
○派遣事業就業延人員	2,500人日
○派遣事業契約金額	18,000千円

### 3. 事業実施計画

#### (1) 会員数の拡大

入会促進を積極的に推進する。

- ① 啓発用パンフレットによるPR
- ② 会員の口コミによる入会促進

- ③ 広報誌「シルバー美濃」による入会促進
- ④ 定例の入会説明会の加え、市民から要望があれば随時入会説明会等を開催し会員拡大に努める。

## (2) 就業の拡大と就業率の向上

会員への就業機会の提供は、重要な活動であり会員の希望に応じた就業を提供推進するため次の取り組みを行う。

- ① 役員・会員・職員の口込みによる「一人1仕事開拓」を目標に、企業・一般家庭・行政機関等からの受注の増加に努める。
- ② 高齢者の就業ニーズに対応するため、企業などを積極的に訪問し、シルバー派遣事業の拡大に努める。
- ③ 市と連携し育児・教育・介護関連分野の拡大に努める。

## (3) 安全・適正就業推進

安全就業は、シルバー事業の基本であり決められたことを遵守し、安全意識の高揚に努めるため次の事項の推進を図る。

- ① 安全委員会を中心に就業現場のパトロールを実施し、就業中の事故防止意識の高揚を図る。
- ② 剪定、草刈、屋外作業等には必ずヘルメットの着用励行、梯子・脚立の固定など定められた安全作業の実行を推進する。
- ③ 交通安全教室等の安全講習会を開催する。
- ④ 安全標語の募集や安全ワッペン等を活用し、事故防止に努める。
- ⑤ 健康管理についての周知を図る。
- ⑥ 様々な機会を利用して、安全適正就業の意識の高揚を図る。
- ⑦ 長期就業を是正し、就業機会の公平化を図る。

## (4) 普及啓発活動の推進

- ① 市民向け広報誌「シルバー美濃」を年1回発行し、当センター事業のPRを行う。
- ② ホームページを活用して事業内容、活動状況などの情報発信に努める。
- ③ チラシ、パンフレット等を各家庭に配布しセンター事業のPRに努める。
- ④ 公民館、集会場等にポスターを貼付し、事業の周知を図る。
- ⑤ 「産業祭」などイベントに参加し、「石焼きいも・うだつ石鱈」の販売を通じ、チラシ・パンフレット等を配布しセンター事業のPRに努める。
- ⑥ 毎月「事務局だより」を発行し会員の意識高揚に努める。

## (5) 技能・安全講習の開催

事業拡大や会員の知識、技能向上及び一般高齢者の就業機会の促進を図るため次の講習会を開催する。

- 植木剪定講習会 6月
- 襖・障子張替講習会 10月

(6) 事務局体制

効率的で正確・迅速な業務処理を目指し、合理化を進めるとともに事務局職員の資質・モラルの向上に努め、事務局の機能強化を図る。

(7) ボランティア活動の実施

毎年10月の第3土曜日「シルバーの日」に清掃活動等を行う。

(8) 独自事業の実施

会員の就業機会の場を確保するため、会員の自主的な組織「石鹼部会」と「焼きいも部会」をさらに充実させ、シルバー人材センターのPRと販売の拡大を推進する。